

しょうがっこう ねんせい 小学校 1・2年生

がくしゅうじかん めやす 学習時間の目安

1日へいきん
1年生 20分以上
2年生 30分以上

学習習慣を身に付けるためにも、基本的な生活習慣を身に付けましょう。

「早寝早起きをする」「しっかり朝ご飯を食べる」「あいさつをきちんとする」などができると自然と学習習慣が身に付きます。

自分のことは自分で、できるようにしましょう。

自分の身の回りのことや頼まれたことを最後までやり遂げられる子は、学習でも粘り強くがんばれます。

たくさんほめて子どもの意欲を高めましょう。

家の手伝いや学校の準備などを子どもと一緒に楽しみながらやりましょう。おうちの人の励ましやほめ言葉が、自己肯定感を高め、学習の定着につながります。



まいにちがくしゅう

しゅうかん

毎日学習する習慣を

みっ 身に付けよう



学校では・・・

- ・小学校の教科は、「国語・算数・生活・音楽・図工・体育・外国語活動・道徳」になります。教科外では学級活動があります。
- ・外国語活動は、コミュニケーション能力を高めるために年間10時間ALTと一緒に学習します。
- ・話し言葉で学ぶことに、**書き言葉（文字）**で学ぶことが加わります。
- ・体験したことを、**友達に話したり、文章に書いたりする**などして、「言葉」の力を身に付けさせます。
- ・文章を何度も読んだり（音読）、計算練習をしたり、学んだことを身に付けるために、**繰り返し学習を行います。**



かていがくしゅう

家庭学習のポイント

- つくえのまわり（ゲームやスマートフォン）をかたづけて、**テレビをけして**、がくしゅうするくかんをととのえてからがくしゅうしましょう。
- きまったじかん、きまったばしょでがくしゅうする**ようにしましょう。
- がくしゅうするときは、おやつをたべたり、とちゅうでせきをたったりしないで**しゅうちゅうしてとりくむ**ようにしましょう。
- はじめにしゅくだい**をやりましょう。
- といたもんだいはすぐこたえあわせをして、まちがいなおしをしましょう。
- じしゅがくしゅうをするときは、きょうやることをきめてからやるようにしましょう。
- がくしゅうがおわったら、れんらくちょうをみてあすのがくしゅうのじゅんびをし、**おうちのひとにかくにんしてもらい**ましょう。



1・2ねんせい じしゅがくしゅうのヒント

～かていがくしゅうのやりかた・ないようれい～

まなびのステップ わかる→おぼえる→たしかめる

<p>国語</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・きょうかしよのおんどく ・ひらがな，カタカナのれんしゅう ・ことばあつめ（「あ」のつくことばあつめなど） ・かんじれんしゅう（ならったかんじをつかったことばあつめ，ぶんづくり） ・にっき（えにっき，いちぎょうにっき） ・ししゃ（きょうかしよのぶんをていねいにうつす） ・どくしよ（おやこどくしよ） ・みたりきいたりしたことをはなす（おやこでいろいろなはなしをする） 
<p>算数</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・けいさんれんしゅう（ノート，または，けいさんカード） ・きょうかしよのもんだいをもういちどとく ・テストなどでまちがえたもんだいをもういちどやってみる ・まなんだことをいかしたもんだいづくり ・ながさ，おもさ，かさなどをはかる，とけいをよむ 
<p>生活</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・くさばなややさい，しょうどうぶつのかんさつやせわをする ・いえのてつだいをする ・がっこうのまわりのようすをしらべる ・きづいたりかんがえたりしたことをえやぶんにかく ・きせつのへんかをみつけ，きろくしたりはなしたりする ・むかしのあそびをしらべたりやってみたりする 
<p>音楽</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・けんぱんハーモニカのれんしゅう ・リズムうち，うたをうたう ・いろいろなきよくをきく 
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・かんたんなえいたんごにしたしむ ・ひやくにんいっしゅをとええる ・すいえい，なわとび，ボールうんどう，てつぼうなどのれんしゅう ・ふしぎだなどおもったことをほんやインターネットでしらべてみる 
<p>しはんのドリルやもんだいしゅうにとりくんでみるのもいいでしょう がくしゅうすること（きょうのめあて）をきめ，まいにちがくしゅうすることがたいせつ です。テレビをけして，ゲーム，けいたい，スマホ，おもちゃなどもかたづけしてから，が くしゅうしましょう</p>	

小学校 3・4 年生

学習時間の目安

1日平均

3年生 40分以上

4年生 50分以上

家に帰ってからの行動の計画や家庭での約束事を、きちんと話し合って決めましょう。

好奇心が旺盛になり、行動範囲が広がってきます。きまりを守って生活することは学習習慣を維持していくことに必要です。

相手の気持ちを考えた言葉づかいや行動ができるようにしましょう。

集団で遊ぶことが多くなります。互いに思いやる心をもって生活し気持ちのよい集団生活を送ることが大切です。

興味や関心があることに挑戦し、感想を伝える場を作りましょう。

少しずつ反抗心も芽生え、自己主張することが多くなります。これは自分に自信がついてきた表れです。温かく見守り、時には声をかけながら自立の芽を育てましょう。



すす かくしゅう しゅうがん 進んで学習する習慣を み 身につけよう



学校では・・・

- ・社会や理科、保健、総合的な学習など新しい教科やリコーダー、毛筆（習字など）、教科の中でも**新しい学習が始まります。**
- ・外国語活動を週1時間担任やALTで実施します。
- ・国語辞典や漢字辞典、地図帳などの使い方を学び、**自分で調べる活動が多くなります。**
- ・算数では、**筆算のやり方やかん**
分数や小数も学びます。
- ・グループで学習する機会も増え、**学び合って学習**します。
- ・自主学習ノートを作って学習するなど、自主的に学習ができるようにしていきます。



かていがくしゅう 家庭学習のポイント

- つくえのまわりをかたづけて、テレビを消して学習しましょう。**近くに辞典をおいておく**とべんりです。ゲームやスマートフォンもかたづけましょう。
- 決まった時間、場所で学習しましょう。
- はじめにしゅくだいをやりましょう。**しゅくだいはしゅうちゅうしていいいにやり**ましょう。
- しゅくだいが終わったら、自主学習ノートに今日習ったことをふくしゅうするなど**自主学習に取り組み**ましょう。自主学習は、好きな学習だけでなく苦手なことも取り組んでみましょう。今日の学習のめあてをきめるといいです。
- といた問題はすぐ答え合わせをして、まちがいはすぐ直すようにしましょう。
- 学習が終わったら、明日の学習や用具のじゅんびをしておきましょう。

3・4年生 自主学習のヒント

～家庭学習のやり方・内容例～

学びのステップ わかる→おぼえる→たしかめる

<p>国語</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の音読（すらすら読めるようにすることが大切です） ・意味調べ（習った言葉を使った文づくり） ・漢字練習（習った漢字を使った言葉集め，文づくり） ・日記 ・読書（読書感想文） ・詩や物語作り ・新聞を読んだりニュースを見たりしたことから思ったことを書く ・ローマ字の練習をする 
<p>算数</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計算練習（ドリルなどを活用し，せいかくにはやくできるようくり返し練習する） ・教科書の問題をもう一度とく ・テストなどでまちがえた問題をもう一度やってみる ・学んだことを生かした問題作り ・コンパスや三角定規を使った作図 
<p>理科</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなこん虫や植物の育ちや星座を調べる（図鑑の活用） ・教科書を読み，大切なことをまとめたり，もっと調べてみたいことを調べたりする 
<p>社会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市や栃木県の様子を調べる ・都道府県名を覚える（4年生） ・教科書を読み大切なことをまとめたり，もっと知りたいことを調べたりする 
<p>音楽</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの練習 ・楽譜の階名よみ
<p>総合</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・興味のあることを本やインターネット，インタビューなどを使って調べる ・調べていることの資料を集める（パンフレット，情報，見学）
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・百人一首を唱える ・簡単な英会話に親しむ ・なわとびやてつぼうを練習したり，体を動かしたりする 
<p>じしゅ学習ノートをつくったり，しはんのドリルや問題集に取り組んだりするのもいいでしょう。学習すること（今日のため）を決め，毎日続けて学習することが大切です。テレビを消して，ゲーム，けいたい，スマホ，おもちゃなどもかたづけて，集中して学習しましょう。</p>	

小学校5・6年生

学習時間の目安

1日平均

5年生 60分以上

6年生 70分以上

子どもの話にしっかりと耳を傾け、大人としてのアドバイスをしてあげましょう。

友だちとの関係も深くなり、友達と過ごす時間が大切になる時期です。自分を高められるような人間関係が築けるよう見守ったり支えたりしていきましょう。

ゲームやスマートフォンの使い方の約束を決めましょう。

やりすぎて家庭の時間をほとんど費やさないよう約束をしっかり決め、きちんとした生活習慣を身に付けることが大切です。

習い事と家庭学習の両立を考えましょう。

学習内容が難しくなる時期です。理解したつもりでも身につくには時間がかかります。学習したことを復習する時間を作りましょう。



自分の力で学習する習慣を身につけよう

しゅうかん



学校では・・・

- ・家庭科の学習が新しく入ります。学習したことを家庭で実践していくことが大切です。
- ・外国語が週2時間になり、「話す」「聞く」のほかに「書く」「読むこと」が加わります。
- ・委員会活動を通して、リーダーとしての責任感や自分たちで計画して活動する自主性が求められます。
- ・学習では、友達に自分の考えを筋道を立てて伝えることが大切になります。
- ・メモを取りながら話を聞いたり、ノートに自分の考えをまとめたりすることが増えます。

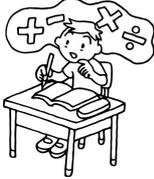
家庭学習のポイント

- 机の周りをかたづけて、テレビを消して、決まった時間、決まった場所で学習しましょう。ゲームやスマートフォンもかたづけましょう。
- はじめに必ず宿題をやり、終わったら今日学校で習ったことをふくしゅうしたり、苦手な内容に取り組んだりするなど自主学習をしましょう。学習の計画を立てたり、よゆうがあるときは、予習に取り組んだりしましょう。自主学習ノートを活用したり、平日と休日の学習時間を変えたりするのもおすすめです。
- 解いた問題は答え合わせをして、間ちがいはすぐに直すようにしましょう。また、自分で理解できるまでくり返ししっかりやりましょう。
- 学習が終わったら、次の学習への見通しをもち、明日の学習の準備をしておきましょう。

5・6年生 自主学習のヒント

～家庭学習のやり方・内容例～

学びのステップ わかる→覚える→確かめる

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の音読（読んでいてわからない漢字や言葉は調べるようにしましょう） ・意味調べ（国語辞典・漢字辞典） ・言葉の使い方（習った言葉を使った文づくり） ・漢字練習 ・日記，作文 ・読書（読書感想文） ・詩や物語作り ・新聞を読んだりニュースを見たりしたことから思ったことを文章に書く 	
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・計算練習（ドリルなどを活用し，くり返し練習しせいかくに速くできるようにする） ・わからなかったことを中心に復習する ・教科書の問題をもう一度とく ・テストなどでまちがえた問題を写してもう一度やってみる ・学んだことを生かした問題作り 	
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な「なぜ?」「どうして?」の観察実験，不思議だと思えることを調べ学習 ・学習した内容をノートにわかりやすくまとめる 	
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のくらしの様子，特産物調べ ・歴史の人物調べや政治のしくみ調べ ・世界の国々の特色調べ ・スクラップづくり（新聞やテレビのニュースなど） 	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの練習 ・楽譜の階名よみ 	
総合	<ul style="list-style-type: none"> ・興味のあることを本やインターネット，インタビューなどを使って調べる ・調べていることの資料を集める（パンフレット，情報，見学） 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・百人一首を唱える ・身近なアルファベットを見つけたり，書いたりする ・裁縫や調理，そうじをする 	
<p>自主学習ノートやドリルを活用して，計画的に学習できるようにしましょう 学習すること（今日のめあて）を決め，毎日続けて学習することが大切です テレビを消して，ゲーム，けいたい，スマホ，おもちゃなどもかたづけて，集中して学習 しましょう</p>		

きほんてき がくしゅうたいど
基本的な学習態度

(1) 学校は勉強するところです。

そのことをしっかり自覚しましょう。



(2) 「この時間の授業の『学習ねらい』は何か」をいつも
考えながら、授業にのぞみましょう。

(3) もし、授業でわからないことがあったら、できるだけその時間に質問
したり復習したりしてわかるようにしておきましょう。

(4) 小学校1、2年生は宿題、音読をきちんとやりましょう。時間があれば
自主学習に取り組みましょう。

小学校3、4年生は宿題、音読のほかに自主学習をしましょう。ドリル
や教科書を使ったり自主学習ノートを作ったりするなど、工夫して学習
する練習をしましょう。

小学校5、6年生は、宿題はもちろん復習を中心とした自主学習を
計画的にやりましょう。1日の学習の目標時間や内容を決め、土曜日や
日曜日にも有効に使うようにしましょう。余裕がある人は、次に
学習するところを読み、わからないところをチェックしておくなど、
予習にも取り組みましょう。

中学生になったら、『生活ノート』に自分の家庭学習計画を立てて、
予習復習を必ずやりましょう。予習は、明日学習しそうなところを読みま
しょう。復習は、ノートをよく見て今日の学習を思い出しましょう。何度
も書いて覚えたり、問題を解いたりしてするなど『自主学習ノート』は
毎日必ず1ページ以上やりましょう。

(5) 提出物は期限を守ってきましょう。

(6) 学習に必要なものは、忘れずに持ってきましょう。
学習に必要なものは学校へ持ってきません。



じゅぎょう う ころえ
授業を受ける心得

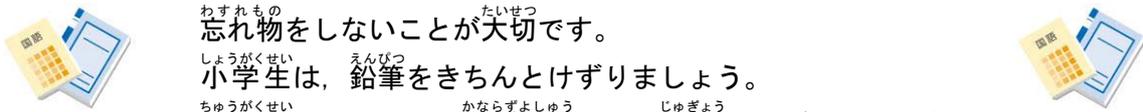


(1) ^{がくしゅう} ^{じゅんび} ^{じゅぎょう}
学習の準備をきちんとして授業にのぞみましょう。

^{わすれもの}
忘れ物をしないことが大切です。

^{しょうがくせい}
小学生は、^{えんぴつ}
鉛筆をきちんとしてけずりましょう。

^{ちゅうがくせい}
中学生になったら、^{かならずよしゅう}
必ず予習をして授業にのぞみましょう。



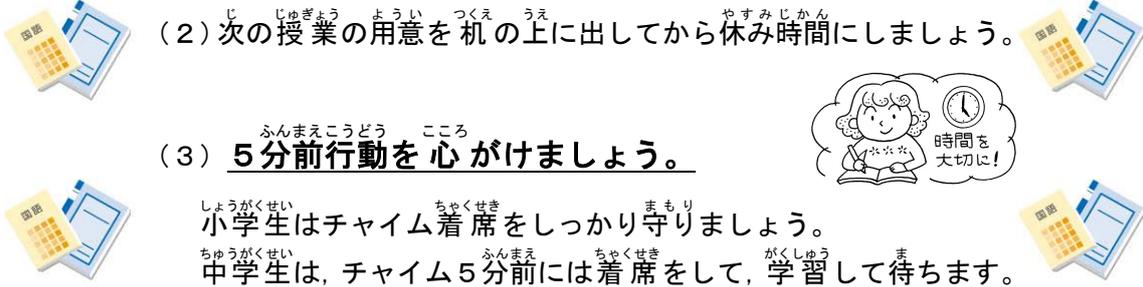
(2) ^じ ^{じゅぎょう} ^{ようい} ^{つくえ} ^{うえ} ^{やすみじかん}
次の授業の用意を机の上に出してから休み時間にしましょう。

(3) ^{ふんまえこうどう} ^{ころ}
5分前行動を心がけましょう。



^{しょうがくせい}
小学生はチャイム着席をしっかりと守りましょう。

^{ちゅうがくせい}
中学生は、チャイム5分前には着席をして、^{がくしゅう}
学習して待ちます。



(4) ^{じゅぎょう} ^{はじ} ^お
授業の始まりと終わりのあいさつはきちんとしてしましょう。

(5) ^{しめい}
指名されたら「はい」と返事をし、クラスの
みんなに聞こえる声で発言しましょう。



(6) ^{すす} ^{じぶん} ^{かんがえ} ^{はっぴょう} ^{まちが}
進んで自分の考えを発表しましょう。間違ってもくよくよせず
に、^{つき}
次がんばりましょう。



(7) ^{ふかくこしか} ^{せすじ} ^の
いすに深く腰掛け、背筋を伸ばしましょう。

^{しせい} ^{ただ} ^{えんぴつ} ^{もちかた} ^{がくしゅう}
よい姿勢、正しい鉛筆の持ち方で学習しましょう。

(8) ^{せんせい} ^{ともだち} ^{はなし} ^{あいて} ^め ^み ^{さいご}
先生や友達の話は相手の目を見て、最後まで
^{しず}
静かに聞きましょう。

